

科目名	ケア・コミュニケーション				
担当講師名	及川 敦子	所属・役職	ヒット・ビジネス コンサルティング 代表	資格・免許	
授業形態	講義・演習	単位数・時間数	1 単位 30 時間	開講年次	1 学年後期
講義の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>看護師の達成しようとする仕事のほとんどは患者との相互作用に成り立っている</li> <li>看護する上で、人間理解や人間関係を土台としたヒューマンコミュニケーション能力が求められことからコミュニケーションについての理解を深める</li> </ul>				
到達目標	看護師と患者の相互作用に関わる人間関係論を理解する コミュニケーションスキルについて理解する				
講義回数	講義内容				
1~15	<ol style="list-style-type: none"> <li>マナーの基本 <ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶と第一印象の大切さ</li> <li>コミュニケーションの基本と役割</li> <li>対人関係のプロセス</li> </ul> </li> <li>関係を築くコミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> <li>メッセージ伝達の手段</li> <li>信頼感を高める会話と表現</li> <li>服装と身だしなみのチェック</li> <li>好感、信頼感を高める立ち居振る舞い</li> <li>敬語の種類と使いかた（丁寧語、謙譲語、丁寧語）</li> </ul> </li> <li>理解と情報交換 <ul style="list-style-type: none"> <li>相手を受容し共感する</li> <li>わかりやすく説明するスキル</li> <li>交流分析</li> </ul> </li> <li>チームワークとコミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> <li>チームの一員としての仕事</li> <li>情報共有「ホウ」「レン」「ソウ」の基本</li> <li>コミュニケーションエラー</li> </ul> </li> <li>その人らしさを大切にするコミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> <li>障害を持つ被援助者とのコミュニケーション</li> <li>尊厳ある生き方を支援するコミュニケーション</li> </ul> </li> </ol>				
教科書等	教科書 「ケア・コミュニケーション」 「基礎看護技術Ⅰ」医学書院 適宜、資料配布				
成績評価方法	出席、授業参加状況、課題、確認試験により総合的に評価する。				
履修上の留意点					
特記事項					